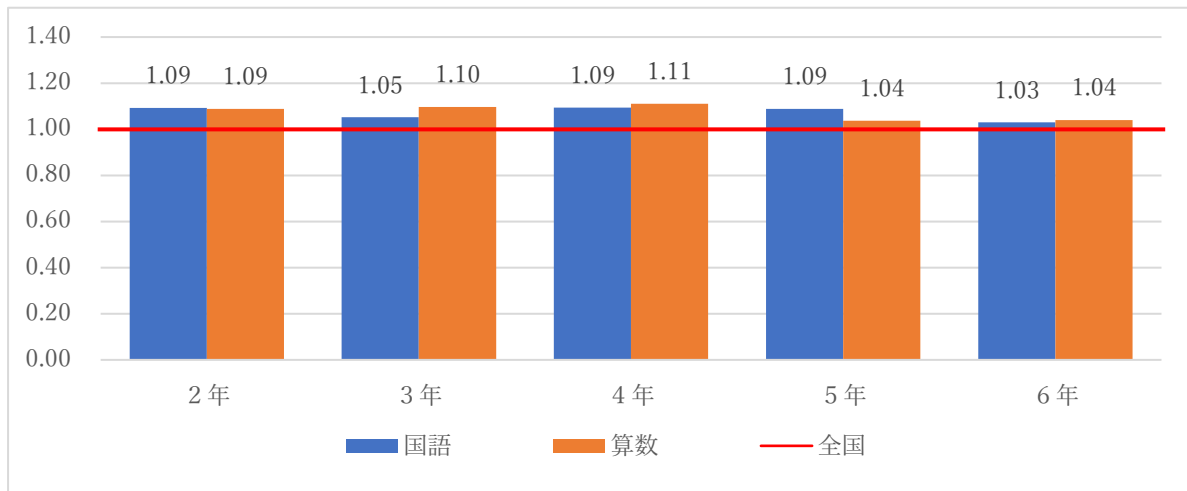


令和5年度 全国学力・学習状況調査及び学習到達度調査について

第一中学校区 東小学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※小学2～5年生は学習到達度調査、小学6年生は全国学力・学習状況調査の結果

○調査結果についての分析、今後の改善方策

学習到達度調査	国語	全学年全国平均正答率を上回る結果であった。特に、「書くこと」領域では、「自分の考えを明確にして文章を書いている」設問で全国平均正答率を上回る結果であった。引き続き、国語の授業において計画的に文章を書く言語活動を入れていく。
	算数	全学年全国平均正答率を上回る結果であった。特に、「知識・技能」の観点の設問で、「ひし形の作図」「円の直径を理解している」などの設問で全国平均正答率を上回る結果であった。引き続き、基礎基本の定着と身近な事象と関連づけた学習に取り組んでいく。
全国学力・学習状況調査	国語	全国平均正答率を上回る結果であった。「目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる」設問が全国平均正答率を上回る結果であった。引き続き、ディベート等を通じ、意見の比較検討や自分の考えをまとめる活動を進めていく。
	算数	全国平均正答率を上回る結果であった。変化と関係領域の「示された基準量と比較量から、割合が30%になるものを選ぶ」設問が全国平均正答率を上回る結果であった。引き続き、「知識・技能」を確実に習得し、活用できるように取り組んでいく。
	質問紙	「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」の質問に肯定的な回答が全国平均より高い結果であった。引き続き、児童一人一人を認める取組を進めていく。

○学力向上の取組

【 中学校区 】

「考える力・伝える力の育成」をテーマに「聴いて、考えて、つなげる授業」の実践に取り組んでいる。「ノート指導」「表現活動」を中心にした「書く力」の育成にも努めている。

【 学 校 】

基礎基本の定着を図るため、宿題や学習ノートの継続指導をしてきた。「あたたかな聴き方」「やさしい話し方」を系統的に指導しながら、自分の考えを書く力の育成にも努めている。